



道路ニュース

THE ROAD NEWS No. 559
平成28年6月号

発行所 全国道路利用者会議
〒100-0013
東京都千代田区霞ヶ関3-3-1
尚友会館6階
電話 03-3501-5611(代)
発行人 和田 浩
定価 20 円(会員の購読料は会費に含む)

8月10日は「道の日」

様々なニーズに応えながら道路整備事の展開を！



全国道路利用者会議 第68回 定時総会 平成28年5月18日

- 一、熊本地震の応急復旧の着実な実施と東日本大震災からの復興加速
- 一、震災に備える為、幹線道路の耐震強化及びダブルネットワークの構築
- 一、高規格幹線道路等の未整備区間の解消、暫定二車線区間の四車線化の早期実現
- 一、道路の老朽化対策における財政措置の充実及び人材育成
- 一、地方の都市構造のコンパクト化とそれらを結ぶ道路ネットワークの構築
- 一、人流・物流の円滑化のための渋滞対策、通学路や生活道路、自転車通行空間確保等の交通安全対策
- 一、「スマートIC」や道の駅の整備及び「無電柱化」の推進並びに「SAP」を活用した拠点の形成
- 一、平成二十九年度道路関係予算は、所要額を満額確保

全国道路利用者会議 第68回 定時総会

全国道路利用者会議は去る5月18日(水、東京、砂防会館別館 シェーンバッハ・サポール)において、全国から関係者約330名が参加し、土井亨国土交通副大臣、谷公一衆議院国土交通委員長のご臨席の下、第68回定時総会を開催した。

総会では平成27年度事業報告及び収支計算書、役員の一部改選、平成28年度事業計画及び収支計算書などを審議。さらに道路の質を高め、地域の安全・安心、地域経済の振興を図るため、道路利用者の意見を十分反映した道路整備を行うこと等の決議を採択し、国会議員及び関係行政機関に要望した。



広島県議会議員

議長

榎山俊宏

全国道路利用者
会議副会長



愛知県トラック協会会長

開会挨拶

小幡銀伸

全国道路利用者
会議副会長



全国大会説明

常光秀夫

広島県・広島市道路
利用者会議事務局長



広島県建設工業協会会長

監査報告

榎山典英

全国道路利用者
会議幹事

全国道路利用者会議第68回定時総会の開会にあたり、小幡銀伸副会長(中部地区道路利用者会議会長・二社)愛知県トラック協会(会長)が「景気が回復基調を示しているこの機会を逃すことなく、景気回復と東日本大震災からの復興、更に熊本地震災害からの復旧等を一層加速するべきである。そのためには、必要な財源を継続的に確保していくことが求められている。本年度も、国民生活の安全・安心のための道路整備を強く求めていく活動を展開して参りたいと思う。」と挨拶。議長には榎山俊宏副会長(中国地区道路利用者会議会長・広島県議会議員)を指名し議事が進められた。はじめに平成27年度事業報告、同収支計算書が審議され、榎山典英監事(広島県・広島市道路利用者会議副会長・二社)広島県建設工業協会会長が監

た。続いて、土井亨国土交通副大臣より「必要な道路予算を、皆様方の協力を得ながら、安定的に持続的に確保していく。そのことではっきりと皆様方の安心または要望等に期待通りに進



平成28年5月18日に全国道路利用者会議正副会長会議を開催した。

会議には綿貫民輔最高顧問、古賀誠会長、佐藤信秋会長特別補佐(参議院議員)をはじめ、須藤弘三副会長(東北地区道路利用者会議会長・公社)、宮城県トラック協会会長、古口達也副会長(関東甲信越地区道路利用者会議会長・栃木県茂木町長)、小幡銀伸副会長(中部地区道路利用者会議会長・二社)、愛知県トラック協会会長、岡田高大副会長(近畿地区道路利用者会議会長・福井県大野市長)、榎山俊宏副会長(中国地区道路利用者会議会長・広島県議員)、谷井博美副会長(九州地区

全国道路利用者会議 正副会長会議開催

「道さむらいを所は人さむらい」

平成28年度「道路ふれあい月間」推進標語

ら、今後とも道路整備の着しつかりと踏まえながら、実な推進に向けて、精一杯頑張りたいと思う。」と挨拶を頂いた。

また来賓として、国土交通省道路局幹部、高速道路(株)幹部などのご出席を頂いた。

続いて、全国道路利用者会議を代表して谷井博美副会長(九州地区道路利用者会議会長・福岡県宗像市長)が「今回の震災は九州にとっても未曾有の大災害であった。被災地の状況を

定時総会終了後、採択された要望書を持ち、全国会議員に対して要望活動を行った。

《2・3面に関連記事》

“道路総合システムサービス”企業



二チレキ株式会社

東京都千代田区九段北4-3-29 TEL 03(3265)1511代表